



奈良新聞

NARA SHIMBUN

奈良

'25.2.9

地域社会貢献へ活動

第一学院高校 生徒ら食品集める
奈良キャンパス



第一学院高校の生徒らが地域の課題解決に取り組む「フードドライブプロジェクト」＝8日、奈良市西大寺東町2の「ならファミリー」

第一学院高校奈良キャンパス（奈良市、山田悟キャンパス長）の生徒らが8日、奈良市西大寺東町2丁目のならファミリーで、家庭や職場で消費し切れない食品などを持ち寄ってもらった「フードドライブプロジェクトinならファミリー」を実施した。

地域課題について生徒自らが考え解決に向け取り組む「プロジェクト学習」の一環。2023年から年3回の頻度でフードバンク奈良、ならファミリーと合同で取り組んでいる。昨年11月の実施では、164組から約195キロの食品が集まった。

この日は同校の1～3年の約40人の生徒らが参加し、チラシ配布から案内や受付、穀類やインスタント食品、乾麺など集まった食

品の仕分けなどを手分けして行った。来月中旬にはフードバンク奈良を通じて食品をひとり親家庭やこども食堂へ提供する「フードパントリー」が市内9か所で開かれ、生徒らも参加する。同校の藤本尚美教諭は「地域社会に貢献できることを学び、体験することで、自己肯定感を高め将来に役立ててほしい」と話した。